

# 魅力ある学校づくり協議会 (上板橋第二中・向原中) ニュース

第10号

発行日：平成 27 年 7 月 3 日  
開催日：平成 27 年 6 月 18 日  
発行：板橋区教育委員会事務局  
新しい学校づくり課  
学校配置調整担当課長  
電話 3579-2624

前回(第9回)協議会で「魅力ある学校づくり協議会(上板橋第二中・向原中)中間のまとめ」(※)として方向性が確認され、第10回協議会からは、今後、どのような学校をつくっていくかという検討の段階に入りました。検討の際の参考として、協議会委員の方々とオブザーバー(上板橋第二中・向原中の通学区域内小学校関係者)を対象に平成25年度に改築した赤塚第二中学校と板橋第一小学校の見学会を実施しました。今後は、「中間のまとめ」で配慮すべき事項(3ページ参照)としてあげられた項目を検討しながら、同時に学校施設の基本構想・設計も併せて検討していきます。

## ※魅力ある学校づくり協議会(上板橋第二中・向原中)中間のまとめ 抜粋

### 上板橋第二中学校と向原中学校の学校改築と統合についての方向性

- ①上板橋第二中学校と向原中学校を統合します。
- ②校名は「上板橋第二中学校」とします。
- ③統合時期は平成30年4月1日とします。
- ④校舎の建築期間中は、上板橋第二中学校の校舎を使用し、向原中学校校地に建設する新校舎完成後、新校舎に移転します。

## 議事抜粋1 大谷口小学校及び向原小学校保護者説明会の報告

学校を通じて保護者の方々へ開催通知をお配りし「いたばし魅力ある学校づくりプラン」の説明と、これまでの協議会開催経過をお知らせする保護者説明会を開催しました。

大谷口小学校説明会：平成27年6月8日(月)午後3時30分～5時

向原小学校説明会：平成27年6月15日(月)午後3時00分～4時30分

[主なご意見と質問]

質問：統合した際、制服やクラス替えはどのようになるのですか。

回答：クラス替え、制服については、今後学校と協議して決めていきます。過去の例ですと制服を変更する場合は新1年生から変更となります。制服を買うタイミングまでに決めます。

意見：現6年生は中学2年生から3年生に上がる時に統合することになりますが、安定した気持ちで受験を迎えられるか親として心配です。

回答：中学校でこれまで統合した学校は1校で、受験に影響が出たという報告は受けておりませんが、教員の配置など、生徒さんが落ち着いて学校生活を送ることができるよう配慮します。

意見：子どもが安心して通学でき、例えば制服もそうですが、移動後は何クラスになり教師は何人で、また補佐の教師の配置など、親の心配を解消できるような細々としたビジョンを先に作って具体的に説明して欲しいと思います。

意見：通学路の实地調査を早めに行い、これなら安全だと親が思えるようにして欲しいと思います。

質問：上板橋第二中の跡地はどうなるのですか。

回答：跡地についてはまだ決まっておりません。今後協議会の中で色々な意見がでてくると思っていますので吸い上げていきたいと考えています。

質問：現上板橋第二中を見学できないでしょうか。

回答：中学校の学校公開がありますが、見学については学校とも相談させていただきます。

※上板橋第二中学校及び向原中学校の学校説明会等でも説明していく予定です。

## 向原中学校から学校公開のご案内

向原中学校は統合までの平成28年度、29年度の2年間、新入学生を募集します。統合が決定しましたがあと2年間は生徒数を維持していきたい、できるだけ多くの新入生を迎えたいという思いがあります。7月18日(土)に学校説明会を行い、その他たくさんの行事を行っていきたく考えておりますのでよろしくお願ひします。

**【平成 28 年度 新入学 1 年生保護者対象学校説明会 開催日時】**

上板橋第二中学校

平成 27 年 9 月 19 日（土）午前 10 時 40 分から午前 11 時 40 分まで  
 向原中学校

- (1) 平成 27 年 7 月 18 日（土）午前 9 時 30 分から午前 10 時 30 分まで
- (2) 平成 27 年 9 月 12 日（土）午前 10 時から午前 11 時 40 分まで



**議事抜粋 2 学校改築に係る小・中学校各学年のスケジュール**

現在の各学年の児童・生徒について、学校改築に際しどのような

流れになるかを表したものです。平成 27 年度の縦の欄でお子さまの学年をそのまま右に見ていき、年度下の中学 2 校の黒い矢印を見ていただくと、何年生の時に上板橋第二中と統合になるか、あるいは新校舎に移るかがわかります。

平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年	平成 33 年	平成 34 年
向原中	→		統合	改築工事	新校舎	→	
上板橋第二中	→		統合	上二中			
小学 1 年	小学 2 年	小学 3 年	小学 4 年	小学 5 年	小学 6 年	中学 1 年	中学 2 年
小学 2 年	小学 3 年	小学 4 年	小学 5 年	小学 6 年	中学 1 年	中学 2 年	中学 3 年
小学 3 年	小学 4 年	小学 5 年	小学 6 年	中学 1 年	中学 2 年	中学 3 年	
小学 4 年	小学 5 年	小学 6 年	中学 1 年	中学 2 年	中学 3 年		
小学 5 年	小学 6 年	中学 1 年	中学 2 年	中学 3 年			
小学 6 年	中学 1 年	中学 2 年	中学 3 年				
中学 1 年	中学 2 年	中学 3 年					
中学 2 年	中学 3 年						
中学 3 年							

**議事抜粋 3 過去の学校適正配置の状況**

過去の統合校で校歌や校章、また、中学校では制服についても、統合に際し変更があったかを各校に聞き取り、報告しました。加賀小学校は、板橋第三小学校と稲荷台小学校を廃止して新しく設置したため、校歌・校章を新規作成しました。

条例施行日	開校・統合した学校	閉校した学校	統合方式・変更状況
H14 年 4 月 1 日	加賀小	板橋第三小 稲荷台小	両校を廃止し、新校設置。校歌・校章は新規作成
H14 年 4 月 1 日	高島第六小	高島第四小 高島第六小	両校を廃止し、新校設置。校歌・校章は変更せず
H17 年 4 月 1 日	若木小	若葉小	若木小へ統合校歌・校章は変更せず ※通学区域の変更実施（一部志村第五小へ編入）
H18 年 4 月 1 日	板橋第三中	板橋第四中	板橋第三中へ統合。校歌・校章・制服は変更せず ※通学区域の変更実施（一部志村第一中へ編入）
H19 年 4 月 1 日	高島第二小	高島第七小	高島第二小へ統合。校歌・校章は変更せず
H26 年 4 月 1 日	板橋第十小	大山小	通学区域の変更実施（板橋第六小・板橋第十小へ編入） 校歌・校章変更せず

**議事抜粋 4 今後の協議会スケジュール及び検討事項**

今後、第 13 回協議会まで、「中間のまとめ」で配慮すべき事項としてあげられ

た下記の各項目を検討し、第 14 回で意見書(案)として提示するとともに、新しい学校に関する基本構想も並行して検討を始める予定です。意見書としての決定は第 16 回協議会(平成 28 年 1 月開催予定)を予定しています。

**配慮すべき事項** ○通学区域の変更の有無と変更時期 ○人的支援の必要性とその種別について  
○通学路の安全・安心対策 ○記念室の設置、記念誌の作成等 ○跡地の活用  
○小中一貫教育の検討 ●制服・校歌・校章について ●統合に向けての交流事業の実施  
●統合準備会の設置 ●今年度協議すべき事項と、統合準備会で協議すべき事項の整理  
※●は「中間のまとめ」にはありませんが、意見としてだされたもの、また、必要と思われるものとしての事務局提案項目です。

## 議事抜粋5 新校の基本構想・設計について

### 平成22年度 板橋区改築三校調整会議報告書

赤塚第二中学校・板橋第一小学校・中台中学校の改築においては、各校の学校規模や特色、敷地条件などに合わせた具体的な計画目標や条件を定める必要がありました。共通する検討課題については、板橋区として一貫した考え方をもとにした施設計画となるよう「改築三校調整会議」を設置して各校の施設計画の調整及び決定を行いました。今後計画される板橋区の学校施設のモデルとなるよう、学校施設に共通する条件や検討課題、学校ごとの条件や検討課題等を記録し、今後に活かせるようまとめた報告書です。

学習環境や生活スペース、体育施設や日照・採光等施設環境、防犯対策や安全性の確保、学校と地域の連携、災害に強い長寿命の学校施設等、細かく報告されています。この報告書を参考にしつつ、今後どのような学校をつくっていくか、次回以降検討していきます。

### 新校舎建築後の校庭トラック規模

向原中学校校地に新校舎を建築した際の校庭想定配置図として下記のを盛り込みました。

- 150メートルトラック（6レーン）      ○直走路（100メートル）      ○サッカーコート
- 野球グラウンド      ○テニスコート（6面）      ○走り幅跳び砂場

## 質疑と意見

委員：統合や改築によって影響を受ける（卒業までに学校が変わる）のは現在のどの学年ですか。

事務局：（2ページ「学校改築に係る小・中学校各学年のスケジュール」をもとに説明。）現在小学3年生から6年生のお子さまに影響があります。例えば、現在小学6年生が向原中に通学した場合は中学3年生になる時に上板橋第二中の校舎へ移動し上板橋第二中を卒業します。小学3年生は中学2年生になる時に新校舎へ移動し卒業します。

委員：保護者説明会の報告の中で主な意見としてあった「上板橋第二中の跡地はどうなるのか。」という質問に対してはどう回答したのですか。

事務局：跡地についてはまだ決まっておられません。今後協議会の中で色々な意見がでてくると思いますが吸い上げていきたいと回答しました。

委員：施設見学会も参加させてもらいましたが「今後の協議会スケジュール及び検討事項」のうち新校の設計に関する事は協議会で検討せずに事務局から案が出されるのですか。

事務局：協議会で検討していきます。協議会の中で新校の設計に関する事と、統合に向けての検討を2本立てで検討していきます。

委員：さきほどの「新校舎建築後の校庭トラック規模」という資料の中で、必要運動場面積を求める計算式において想定生徒数649人から240人を引いていますがこれはどういうことですか。

事務局：文部科学省が平成14年に中学校設置基準を定めており、校庭面積についても生徒数に応じた基準があります。そちらが240人を引くという公式になっていて、あてはめて算出したものです。

委員：教科センター方式を仮に採用することになった場合、設計に無理があるということはないのでしょうか。また、教科センター方式の検証結果はいつ示されるのでしょうか。

事務局：建てられる面積というものがあるので、赤塚第二中のホームルーム（教科センターとしても、ホームルームとしても兼用できる型）よりは狭くなる可能性があります。学校とも協議し、

教科センター数とホームルームとのバランスをとる必要があります。また、教科センター方式については一学期中をめどに検証結果をまとめる予定です。

委員：議事抜粋 3「学校改築に係る小・中学校各学年のスケジュール」のとおりで生徒数シミュレーションは行いましたか。

事務局：将来予測は行っているところですが、例えばこの統合の計画があるならば、早めに別の学校へ通いたい等の見えない数字はあります。過去の入学率を踏まえた将来推計もありますので、最新のものを次回お示しします。

委員：新校舎で教科センター方式を採用することになった場合、統合した段階で教科センター方式の練習を行っていくのでしょうか。

事務局：練習するかどうかは学校と相談して決めることかと思いますが、まずは標準設計指針と言いまして、ある程度統一的な仕様を新校舎にあてはめるとどうなるか、早ければ年末にお示しできるかと思います。諸課題がありますので一つひとつ検討していかなければなりません、おおまかな教室配置等はもう少し早い時期にお示しできるかと思います。いずれにしても業者と契約してから全体行程をお示ししたいと思います。

委員：夢を形にするにはお金が必要だと思います。現実の予算はどのくらいですか。

事務局：板橋第一小は仮設校舎も含め、約 28 億円、赤塚第二中は約 42 億円です。ただし、様々な価格の上昇等もありますので、2 校と同じ規模の学校を建てるとなるとこれ以上になります。

委員：板橋区の学校はお金がなくて建てられませんでしたでは困ります。予算によって、できないがあるので、そこははっきりしないと現実的な検討ができないと思います。

事務局：今現在予算がいくらとは出ていませんが、将来はしっかりと予算を確保して進めていきます。時期が来ましたら、実際にいくらかかるかおおまかなものはお示しできると思います。

委員：プランと現実の建物とのギャップがどうか過去の例も示していただきたいです。

事務局：予算の縛りもありますので、過去においては初年度に立てた予算より増えることはありませんでした。公共の建物は頑丈で品質の高いものが求められます。積算するにあたっては専用単価があり、東京都財務局が翌年の予算に上乘せする金額として決めています。この単価は毎年上昇していますが、これに板橋区の実績を加味し、予算化しています。建物の枠が決まり、教室等の配置が決まりますが、最終的に可能かどうか線が引かれる部分はあると思いますので、限られた条件のなかで反映できるところは反映したいと思います。

委員：新しい学校は何十年使えることを想定しているのですか。

事務局：最低でも 80 年以上使用することを考えています。20 年ごとに補修を行い、40 年で大規模改修を行うなど、長く持たせることを検討しています。

会長：終了予定時刻も迫ってきましたので、施設見学会のご意見・ご感想については次回お伺いします。第 11 回から 13 回で方向性を固めたいと思いますので事務局で課題整理をしてください。

委員：協議会は何月頃までやりますか。

事務局：月 1 回程度開催する予定ですので、年明け 1 月頃を目途に考えています。

**次回予定  
協議内容**

平成 27 年 7 月 28 日（火）午後 6 時 30 分～ 向原中学校 2 階 会議室  
・教科センター方式検証報告・新校舎設計について・統合準備会設置も含めた協議内容  
スケジュールについて  
協議会は原則傍聴できます。詳しくは下記までお問い合わせください。

発行元 板橋区教育委員会事務局 新しい学校づくり課 学校配置調整第一グループ

電話 3579-2624 FAX 3579-4214

※魅力ある学校づくり協議会（上板橋第二中・向原中）ニュースは区ホームページからご覧いただけます。[http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c\\_kurashi/063/063153.html](http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/063/063153.html)